



お知らせ

News

【AP関連】 附属幼稚園で『英語紙芝居』を上演しました【授業外学修】

2016年01月07日

子ども発達教育学科1年生が、「英語基礎Ⅰ（共通教育科目のコア・アクティブ・ラーニング科目）」の授業で制作した「英語紙芝居」を併設の比治山大学短期大学部附属幼稚園で上演しました。

いきなり英語で話し始めるお兄さん・お姉さんに「えいごじゃわからーん」と素直な感想を口にする園児たち。この状況にも学生は、身ぶり・手振りをつけながら、めげずに英語で発表を続けました。

授業で制作した園児用の「英語紙芝居」は、どれも「1～10の数字」にまつわる作品になっていたため、園児たちは数のカウントになると「ワン！ツー！スリー！」と声を合わせて元気いっぱいカウントしてくれました。繰り返しカウントが続くと園児たちが、徐々に興奮状態になっていき、学生はやや困惑していましたが、貴重な現場経験になったと思います。

今回のように、授業で制作した作品を授業外の時間に発表することは【授業外学修】となります。大学での学びは、授業内容の【予習・復習】だけに限らず、授業科目に関わる授業時間外の学修が重要視されます。【授業外学修】が学生に定着するように、様々な機会を通じて働きかけていきます。



[もどる](#)

比治山大学・比治山大学短期大学部 〒732-8509 広島市東区牛田新町4丁目1-1